

第6回かいぶらり語りセミナー

來 源 の 書 籍

五、	大喜利	司会	紫紺亭	圓夢
万年堂	あにき	日新亭	にっしんてい	しこんてい
まんねんどう	琴音家	史	じ	えんむ
甘	註	註	ちゅう	
かん	魚			
さよ				
ことねや				

一、	落語
二、	落語
三、	大衆音楽
四、	落語
墨亭	琴音家
新亭	紫紺亭
河	甘
史	圓
童	魚
註	夢



かいふらり
山梨県立
図書館 YAMANA
PREFECT
LIBRARY

平成31年3月2日(土)午後1時30分開演 1時開場



山梨県立図書館 HP

山梨県立図書館 2階 多目的ホール

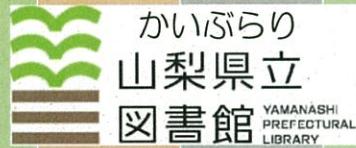
定員120名 入場無料 申込不要

問い合わせ先 山梨県立図書館 総務企画課 企画振興担当 ☎400-0024 甲府市北口2-8-1

電話 055-255-1040 FAX 055-255-1042 E-mail shinko@lib.pref.yamanashi.jp

図書館駐車場は1時間無料 その後30分毎に150円

山梨落語研究会



えんむ
圓夢

山梨落語研究会代表。身延町立図書館のざぶとん寄席では長男・万年堂あにきと共に演、毎回好評を博している。明大落語研究会時代には、後輩の三宅裕司や、現在の立川志の輔らと全国の施設を訪問。現在、共同通信社発行の週刊誌「KyodoWeekly」に月1でコラムを連載中。

ぼく てい かっ ぱ
墨亭河童

山梨落語研究会所属。県内の私立中学・高校で教員として勤務。上智大学ならびに東邦大学医学部でカウンセリングと精神保健を学び、カウンセラーに転職、現在、身延町の青少年カウンセラーを担当。YBSテレビ「山梨レトロモダン」のナレーターとしても活躍。近年は創作落語にも精力的に挑戦中。

にっしんてい し ちゅう
日新亭 史 註

上野原市在住。山梨大学で落語研究会に所属。今は無き県民会館前のスクランブル交差点の真ん中に座り、小咄をしたのは良い思い出。卒業後、落語とは縁のない生活をしていたが、ふとしたきっかけで山梨落語研究会に拾われる。高座でおしゃべりするのは世を忍ぶ仮の姿。本業は某高校の日本史の先生。

まんねんどう
万年堂 あにき

國學院大學出身、甲府一高落語研究部OB。現在は、父・圓夢との「親子落語会」などで活躍中、身延町立図書館での親子会は14年目になる。

かんぎょ 甘魚

3年前から山梨落語研究会の追っかけを始め、寝ても覚めても落語のことで頭がいっぱい、とうとう自分も高座に上ることに。落語はほかのメンバーの皆さんにお任せして私はイロモノの道を。将来は山梨に演芸ホールを建てて席亭になるのが夢。趣味は寄席通いと着物集め。